

2019年度(平成31年度)

事業計画書・収支予算書

公益財団法人目黒区国際交流協会

## 2019年度（平成31年度）公益財団法人目黒区国際交流協会事業方針

### 【基本的な考え方】

我が国の在留外国人は2018年6月末時点で246万人に達し、過去最高を記録しました。目黒区においても、外国人住民数は2019年2月1日現在で9,108人、全人口の3.26%を占めており、1年間で6.9%増加しています。また、昨年、年間の訪日客数が初めて3,000万人を超えて直近の5年間で約3倍に急増し、この傾向は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、一層加速すると考えられます。

こうした中、昨年末の出入国管理法の改正に伴い、国は「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」をまとめ、生活者としての外国人に対する支援策を提示して、外国人との共生社会の実現に向けた環境整備を推進するとしました。

地域の中で外国人が一層身近な存在となる中、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら地域社会の構成員として共に生きていく「多文化共生」の推進が求められています。

目黒区は、当協会が主催した「区民フォーラム」の提言を受けて、2017年3月に「めぐろ多文化共生推進ビジョン」を策定しました。協会と区は、ビジョンに掲げた施策の実現に向けて、それぞれの役割分担のもと連携して取組を進めてきましたが、いま一層の推進が期待されています。

当協会は、長年にわたり目黒区における国際交流の拠点として、ボランティアや留学生等の豊富な人材に支えられ、多くの活動実績を積み上げてきています。最近ではボランティアとして活躍する外国人も増えてきました。こうした協会のもつ強みを生かし、外国人とともに生きる地域社会の形成に寄与するため、今後も目黒区をはじめ各関係団体との連携を強めて、事業を積極的に展開してまいります。

事業の実施に当たっては、限られた財源と職員体制の中で、それらを有効に活用して社会の変化に対応していくために、事業の重点化を図り、効果的・効率的に進めていくこととします。

### 【事業方針】

#### 1 めぐろ多文化共生推進ビジョンの実現に寄与する。

「めぐろ多文化共生推進ビジョン～外国人とともに生きるまち目黒を目指して～」に掲げる以下の施策目標の実現に向けて、目黒区及び各関係団体と一層連携して取り組んでいきます。

- 外国人住民が安心して生活し、働くことができる環境整備
- 外国人住民の地域社会への参加促進
- 区民と外国人住民との共に歩む意識の醸成

#### 2 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした人的・文化的な

交流を促進する。

- 身近で出会う機会の増える外国人訪問客が安全安心に過ごし、目黒のまちの魅力を味わえるように目黒区、めぐろ観光まちづくり協会と連携協力して取り組みます。
- 区民の諸外国への関心が高まる中、区内及び近隣の大使館や留学生などと協力して人的・文化的な交流を一層促進します。

# 2019年度（平成31年度）事業計画書

公益財団法人 目黒区国際交流協会

	2019年度 予算（円）	前年度 予算（円）	前年度比 （円）
<b>(1号事業) 国際交流事業</b>			
<b>(1号事業 計)</b>	<b>1,586,000</b>	<b>1,586,500</b>	<b>▲ 500</b>
<b>(1) 留学生の交流と社会参加（充実）</b>	<b>232,000</b>	<b>270,000</b>	<b>▲ 38,000</b>
<p>留学生が日本社会に参加し地域住民と交流できるよう、ボランティアと一緒にプログラムを企画実施する。あわせて留学生による文化の発信や意見発表も行う。 *留学生と日本人が共同して文化紹介のプレゼンテーションを英語で行う新たな取組を実施する。</p>			
<b>(2) 文化、スポーツ、経済にわたる国際交流</b>	<b>83,000</b>	<b>0</b>	<b>83,000</b>
<p>① 外国人と楽しむ観光まち歩き(新規) ★重点 めぐろ観光まちづくり協会等と連携して、外国人訪問客とボランティアが共に楽しむ観光まち歩き事業を実施する。2020年春の本格実施に向けて、コース等の企画づくり、ボランティアの育成などに取り組む。 (現在の「目黒区散策」を発展させて実施する。)</p>			
<p>② 目黒区散策(終了)</p> <p>①の「外国人と楽しむ観光まち歩き」へ発展</p>	<b>0</b>	<b>36,000</b>	<b>▲ 36000</b>
<p>③ スポーツ交流(休止)</p> <p>中央体育館改修工事に伴い休止</p>	<b>0</b>	<b>11,000</b>	<b>▲ 11000</b>
<p>④ 商工まつりへの参加(再編)</p> <p>⑤の国際交流フェスティバルへ統合</p>	<b>0</b>	<b>20,000</b>	<b>▲ 20000</b>
<p>⑤ 国際交流フェスティバル(再編)</p> <p>区民のMIFA活動への理解を深め、地域の国際交流・国際理解を促進するために、参加型の国際交流フェスティバルを開催する。 (「商工まつりへの参加」を統合する)</p>	<b>700,000</b>	<b>700,000</b>	<b>0</b>
<b>(3) 外国人住民の日本文化体験や各国の文化紹介</b>	<b>397,000</b>	<b>362,000</b>	<b>35,000</b>
<p>① 伝統文化教室</p> <p>外国人がいけ花、茶道、囲碁などの日本の伝統文化を体験して、その精神を知り理解を深めるとともに、地域住民と文化体験を通じて交流する。</p>			
<p>② 文化理解講座(充実)</p> <p>外国人が自国の文化を紹介するとともに、区内大使館や関係団体、ボランティアなどの協力を得て、各国の文化や料理を紹介し地域における国際理解を促進する。 *中高生が興味を持つ内容やテーマを取り込み、多様な文化に触れる機会を提供する。また、ポーランド大使館、区内レストランと共同でポーランド料理の提供や文化紹介を行うフェアを開催する。</p>	<b>174,000</b>	<b>187,500</b>	<b>▲ 13,500</b>

	2019年度 予算(円)	前年度 予算(円)	前年度比 (円)
(2号事業) 外国人支援事業 (2号事業 計)	5,049,668	4,933,515	116,153
(1) 日本語学習の支援(充実) ボランティアを中心に日本語会話サロンを運営し、外国人住民の日本語習得を支援し交流する。 *学習者のニーズを把握して支援者育成研修を行うとともに各支援団体との連携を進める。	110,000	100,000	10,000
(2) 外国人住民の各種相談と生活情報の提供(充実) 外国人相談員を配置し、外国人住民の来庁時の通訳を行うとともに、情報提供や生活上の問い合わせに多言語で対応する。【区受託事業】 *相談内容の複雑化に対応して相談員の処遇向上を図る。併せて区所管課と相談員の意見・情報交換の場を設けるとともに、研修の機会を確保し相談員の専門性の向上を図る。	4,804,668	4,507,515	297,153
(3) 通訳者派遣及び翻訳の協力(充実) 行政サービスや行政主催事業において通訳ボランティアを派遣し、行政から発信する文書の翻訳をボランティアに依頼する。また、ボランティアの研修を実施し通訳及び翻訳の技術向上を目指す。 *区と共同で行政用語対訳集(日英)を作成する。小学校の日本語国際学級への支援を効果的に行えるよう同学級を担当するボランティアグループを結成する。	99,000	78,000	21,000
(4) 土曜トークカフェ 外国人住民が日本人と英語で交流し、情報交換する機会を提供する。国際交流フェスティバルでのパネルディスカッションにつなげていく。	32,000	22,000	10,000
(5) 災害時多言語支援(充実) ★重点 災害時に情報弱者となる外国人の支援体制を区と連携して整備する。外国人の支援拠点となる「災害多言語支援センター」の設置・運営マニュアルを区と共同で作成する。	4,000	4,000	0
(6) 留学生就職支援(休止) 当面休止し、国等の対応を注視しながら、協会の実績やノウハウを生かせる外国人支援の取組を研究する。	0	222,000	▲ 222,000
(3号事業) 国際交流並びに外国人支援に関する 調査、研究、広報活動 (3号事業 計)	2,166,080	1,414,200	751,880
(1) 広報・会報 協会事業を各媒体でPRする。会報(MIFA NEWS)・ホームページ・メールマガジン・フェイスブック等により情報を発信する。ITスキルアップ研修を実施し職員の情報発信力を高める。	956,080	629,600	326,480
(2) 英文情報紙(充実) 外国人住民へ生活に必要な情報を提供するため、ボランティアの編集委員を中心に英文情報紙を作成する。【区受託事業】*編集委員のスキルアップ研修等を行い紙面を充実。	1,155,000	729,600	425,400
(3) 資料室 外国人住民に役立つ情報を多言語で提供できるよう、資料を整備する。	5,000	5,000	0

	2019年度 予算(円)	前年度 予算(円)	前年度比 (円)
(4) 多文化共生に関する研究(充実) ★重点  「めぐろ多文化共生推進ビジョン」の実現に向けて、外国人住民が地域で安心して生活できるようコミュニケーション支援、なかでも「やさしい日本語」に焦点をあて、その活用・普及について研究する。研究結果を事業実施に活かすとともに区へ提言する。	50,000	50,000	0
(4号事業) 地域の国際交流活動団体との連絡、調整及び支援  (4号事業 計)	16,000	16,000	0
(1) 活動支援  登録団体の活動を協会広報誌等を通じて区民に広く紹介する。また協会会議室を団体に貸し出す。	16,000	16,000	0
(5号事業) 国際交流ボランティアの発掘と支援  (5号事業 計)	56,000	50,000	6,000
(1) ボランティア講座(充実)  地域住民の国際理解を深め多文化共生への意識を醸成する講座を開講し、協会の活動参加の契機としボランティア登録を促進する。 *「やさしい日本語」の研究と並行して講座内容を検討し、外国語能力によらない活動を提案していく。	50,000	50,000	0
(2) 外国人おもてなし語学ボランティア育成講座(再編)  街中で困っている外国人を見かけたとき、簡単な外国語で声を掛け手助けするボランティアの育成講座を東京都と共同で実施する。 (2号事業「土曜トークカフェ」から移行)	6,000	0	6,000
(6号事業) その他この法人の目的を達成するために必要な事業  (6号事業 計)	2,000	2,000	0
(1) 大使館との協力  目黒区内および近隣にある外国大使館からの要請に基づき、事業の支援を行う。	2,000	2,000	0
事業費予算合計	8,875,748	8,002,215	873,533

2019年度(平成31年度)収支予算書(正味財産増減ベース)

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

公益財団法人目黒区国際交流協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
1 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,957,246	3,957,246	0
基本財産受取利息	3,957,246	3,957,246	0
受取会費	730,000	680,000	50,000
協力会員受取会費	630,000	580,000	50,000
賛助会員受取会費	100,000	100,000	0
事業収益	802,000	760,000	42,000
公益目的事業収入	802,000	760,000	42,000
受取補助金等	43,006,255	40,563,184	2,443,071
受取地方公共団体補助金	37,471,987	35,326,069	2,145,918
受取地方公共団体委託金	5,534,268	5,237,115	297,153
受取寄付金	10,000	120,000	-110,000
受取寄付金	10,000	120,000	-110,000
雑収益	35,000	35,000	0
受取利息	10,000	10,000	0
雑収益	25,000	25,000	0
経常収益計	48,540,501	46,115,430	2,425,071
(2) 経常費用			
事業費	41,176,306	34,699,838	6,476,468
給与手当	25,113,682	21,911,734	3,201,948
臨時雇賃金	5,367,720	5,011,660	356,060
福利厚生費	4,067,406	3,499,525	567,881
旅費交通費	110,500	21,500	89,000
通信運搬費	242,000	247,200	-5,200
消耗品費	1,533,500	2,027,980	-494,480
印刷製本費	118,000	213,200	-95,200
光熱水料費	468,597	0	468,597
役務費	61,280	82,096	-20,816
貸借料	436,000	379,843	56,157
諸謝金	429,422	245,000	184,422
保険料	37,610	47,500	-9,890
支払負担金	20,000	20,000	0
委託費	3,008,312	375,600	2,632,712
雑費	62,277	17,000	45,277
消耗什器備品	100,000	600,000	-500,000
管理費	6,933,966	11,079,208	-4,145,242
役員報酬	626,000	626,000	0
給与手当	4,621,159	6,588,625	-1,967,466
臨時雇賃金	0	100,000	-100,000
福利厚生費	567,722	1,152,854	-585,132
研修費	80,000	80,000	0
旅費交通費	40,000	80,000	-40,000
通信運搬費	24,000	24,000	0
消耗什器備品	150,000	150,000	0
消耗品費	3,000	20,000	-17,000
修繕費	40,000	40,000	0
印刷製本費	23,000	23,000	0
光熱水料費	312,398	780,995	-468,597
役務費	300,000	300,000	0
貸借料	15,000	100,000	-85,000
費用弁償	100,000	100,000	0
委託費	0	855,360	-855,360
租税公課	5,000	5,000	0
雑費	26,687	53,374	-26,687
経常費用計	48,110,272	45,779,046	2,331,226
評価損益等調整前当期経常増減額	430,229	336,384	93,845
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	430,229	336,384	93,845
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	430,229	336,384	93,845
一般正味財産期首残高	15,035,927	14,236,788	799,139
一般正味財産期末残高	15,466,156	14,573,172	892,984
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産期末残高	300,000,000	300,000,000	0
III 正味財産期末残高	315,466,156	314,573,172	892,984

2019年度(平成31年度)収支予算書(正味財産増減ベース)内訳表

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

公益財団法人目黒区国際交流協会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,770,072	1,187,174	0	3,957,246
基本財産受取利息	2,770,072	1,187,174	0	3,957,246
受取会費	730,000	0	0	730,000
協力会員受取会費	630,000	0	0	630,000
賛助会員受取会費	100,000	0	0	100,000
事業収益	802,000	0	0	802,000
公益目的事業収入	802,000	0	0	802,000
受取補助金等	36,720,518	6,285,737	0	43,006,255
受取地方公共団体補助金	31,186,250	6,285,737	0	37,471,987
受取地方公共団体委託金	5,534,268	0	0	5,534,268
受取寄付金	10,000	0	0	10,000
受取寄付金	10,000	0	0	10,000
雑収益	35,000	0	0	35,000
受取利息	10,000	0	0	10,000
雑収益	25,000	0	0	25,000
経常収益計	41,067,590	7,472,911	0	48,540,501
(2) 経常費用				
事業費	41,176,306	0	0	41,176,306
給与手当	25,113,682	0	0	25,113,682
臨時雇賃金	5,367,720	0	0	5,367,720
福利厚生費	4,067,406	0	0	4,067,406
旅費交通費	110,500	0	0	110,500
通信運搬費	242,000	0	0	242,000
消耗品費	1,533,500	0	0	1,533,500
印刷製本費	118,000	0	0	118,000
光熱水料費	468,597	0	0	468,597
役務費	61,280	0	0	61,280
賃借料	436,000	0	0	436,000
諸謝金	429,422	0	0	429,422
保険料	37,610	0	0	37,610
支払負担金	20,000	0	0	20,000
委託費	3,008,312	0	0	3,008,312
雑費	62,277	0	0	62,277
消耗什器備品	100,000	0	0	100,000
管理費	0	6,933,966	0	6,933,966
役員報酬	0	626,000	0	626,000
給与手当	0	4,621,159	0	4,621,159
臨時雇賃金	0	0	0	0
福利厚生費	0	567,722	0	567,722
研修費	0	80,000	0	80,000
旅費交通費	0	40,000	0	40,000
通信運搬費	0	24,000	0	24,000
消耗什器備品	0	150,000	0	150,000
消耗品費	0	3,000	0	3,000
修繕費	0	40,000	0	40,000
印刷製本費	0	23,000	0	23,000
光熱水料費	0	312,398	0	312,398
役務費	0	300,000	0	300,000
賃借料	0	15,000	0	15,000
費用弁償	0	100,000	0	100,000
委託費	0	0	0	0
租税公課	0	5,000	0	5,000
雑費	0	26,687	0	26,687
経常費用計	41,176,306	6,933,966	0	48,110,272
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 108,716	538,945	0	430,229
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 108,716	538,945	0	430,229
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 108,716	538,945	0	430,229
一般正味財産期首残高	13,588,345	1,447,582	0	15,035,927
一般正味財産期末残高	13,479,629	1,986,527	0	15,466,156
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	210,000,000	90,000,000	0	300,000,000
指定正味財産期末残高	210,000,000	90,000,000	0	300,000,000
III 正味財産期末残高	223,479,629	91,986,527	0	315,466,156